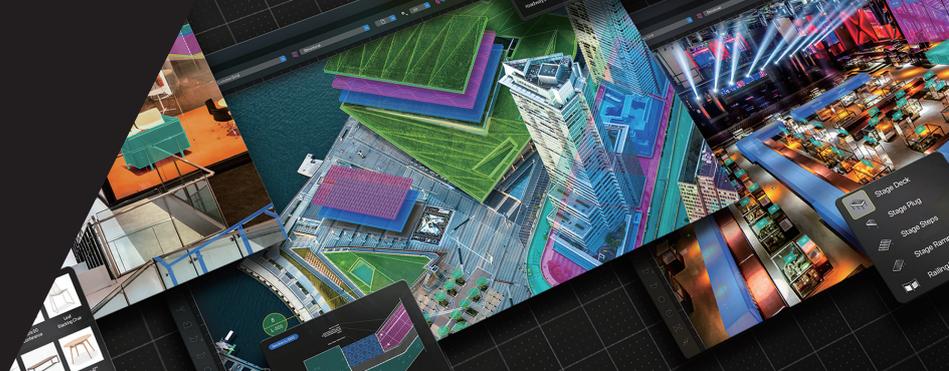


# VECTORWORKS® 2022 サブスクリプション

必要なときに、必要な種類のライセンスを

<https://www.aanda.co.jp/subscription/>



## 複数年分の購入を検討される方向け参考資料

### ■複数年分の処理方法

Vectorworks の同じプロダクトのトークンを複数本購入し、Vectorworks カスタマーポータルでトークンの有効期限内に延長を行ってください。

トークンの有効期限（購入したトークンを使用してライセンスの有効化または延長ができる期限）は、トークンの購入年の翌年末までです。

トークン有効期限・・・Vectorworks カスタマーポータルでライセンスを発行/使用延長をすることができる期限  
ライセンス使用期間・・・ライセンス発行後に Vectorworks を使用できる期間

**一括でライセンス延長ができる最長期間は、合計で3年間（36か月/トークン×3つ）です。**

### ■ライセンス使用期間別：処理方法と注意点

Vectorworks サブスクリプションの複数年契約は、前提条件に伴い、一括で購入できるトークンの数とライセンス延長の方法に注意が必要です。

#### 【前提条件】

ライセンス延長の最長合計期間：3年間（36か月）

トークンの有効期限：トークンの購入年の翌年末（2022年購入のトークンは2023年12月31日）まで

※トークンの有効期限が購入年の翌年末までなので、2年目までにトークンを使い切る必要があります。

#### 【ライセンスの有効化の方法】

- ・1年目＝トークンの購入年
- ・2年目＝トークンの購入年の翌年

#### ●2年分（トークンを一括で2つ購入する場合）

1年目	2年目	注意事項
トークン 2つ使用	—	トークンの有効期限である2年目末（トークン購入年の翌年末）までであれば、2つのトークンほどのタイミングでも有効化（延長）が可能。 （ライセンス合計期間の合計が3年までのため。）

#### ●3年分（トークンを一括で3つ購入する場合）

1年目	2年目	注意事項
トークン 3つ使用	—	トークンの有効期限である2年目末（トークン購入年の翌年末）までであれば、2つのトークンほどのタイミングでも有効化（延長）が可能。 （ライセンス合計期間の合計が3年までのため。）

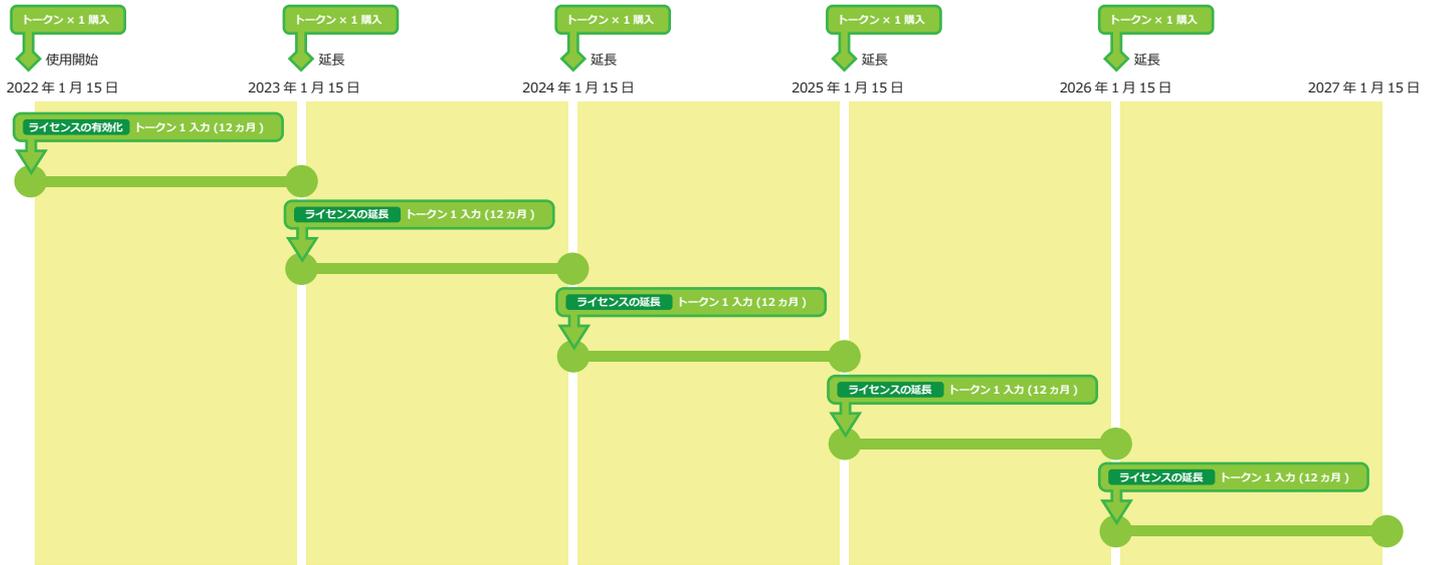
#### ●4年分（トークンを一括で4つ購入する場合）

1年目	2年目	注意事項
トークン 3つ使用	トークン 1つ使用	1年目に契約したライセンス期間（3年間）の満了を待たずに、1年目にライセンスの有効化をした日の1年後から、トークンの有効期限の間に、残りの延長処理をしなければなりません。

#### ●5年分（トークンを一括で5つ購入する場合）

1年目	2年目	注意事項
—	—	まとめてご購入はいただけません。

## ■ Vectorworks サブスクリプションライセンス : 毎年1年分のトークンを継続購入する場合



## ■ Vectorworks サブスクリプションライセンス : 初年度に複数年分のトークを一括購入する場合

一括購入 トークン数	契約方式	実施 可否	処理方法
2年分 トークン × 2	初年度に 一括2年契約	○	<p>【手順】 初年度：2つのトークンで「ライセンスの有効化12か月+延長12か月」（一度に2年分の契約にする）を実施。</p> <p>例) 2022年1月15日に2つのトークンを購入（トークンの有効期限は2023年12月31日） 1年目：購入同日の1月15日に2つのトークンを使って「ライセンスの有効化+延長」を実施。2024年1月14日までの使用期限のライセンスを取得。 2023年1月14日からトークンの有効期限である2023年12月31日の間に1年の延長をする必要がある。 注意点：購入同月にライセンスの有効化をしない場合、2つともトークンの有効期限までにライセンスの有効化が必要。（トークンの有効期限を過ぎるとライセンスの有効化ができなくなる。）</p>
3年分 トークン × 3	初年度に 一括3年契約	○	<p>【手順】 初年度：3つのトークンで「ライセンスの有効化12か月+延長12か月+延長12か月」（一度に3年分の契約にする）を実施。</p> <p>例) 2022年1月15日に3つのトークンを購入（トークンの有効期限は2023年12月31日） 1年目：購入同日の1月15日に3つのトークンを使って「ライセンスの有効化+延長+延長」を実施。2025年1月14日までの使用期限のライセンスを取得。 2023年1月14日からトークンの有効期限である2023年12月31日の間に1年の延長をする必要がある。 注意点：初年度3年分有効化の後、ライセンス期限の残り2年からトークンの有効期限までの間に1年分延長をしないと、残り1年分のトークンの有効期限を切れてしまう。</p>
4年分 トークン × 4	初年度に 一括3年契約 + 1年後に1年延長	△	<p>【手順①】 初年度：3つのトークンで「ライセンスの有効化12か月+延長12か月+延長12か月」（一度に3年分の契約にする）を実施。 【手順②】 12か月経過後：残り1つのトークンで「延長12か月」（延長1年分の契約にする）を実施。</p> <p>例) 2022年1月15日に4つのトークンを購入（トークンの有効期限は2023年12月31日） 1年目：購入同日の1月15日に3つのトークンを使ってライセンスの有効化を実施。2025年1月14日までの使用期限のライセンスを取得。未使用のトークンが1つ残る。 4年目：2025年1月14日に延長を行いたい、すでにトークンの有効期限切れのため延長できない。延長できる最長は合計3年までなので、残り2年のタイミングである2023年1月14日からトークンの有効期限である2023年12月31日の間に1年の延長をする必要がある。 注意点：初年度3年分有効化の後、ライセンス期限の残り2年からトークンの有効期限までの間に1年分延長をしないと、残り1年分のトークンの有効期限を切れてしまう。</p>
	初年度に 一括4年契約	×	できません。ライセンスの有効化の最長期間は3年（36ヵ月）となります。
	初年度に 一括3年契約 + 1年後に2年延長	×	できません。ライセンス有効化の最長は3年間（36ヵ月）となりますので、1年後に延長できるトークンは1つのみ（1年間の延長）となります。また、トークンの有効期限は「翌年の12月31日」までと決まっているため、もう1つのトークンは有効期限切れとなります。
	初年度に 一括5年契約	×	できません。ライセンスの有効化の最長期間は3年（36ヵ月）となります。

※ Vectorworks サブスクリプションのコストは、2年以上継続して使用する場合、永続ライセンスを購入した方が安価となります。



<https://customers.vectorworks.net/subscriptions>

**Step 1** 上記URLを開き「トークン」を入力してください。

トークンを入力してください。①

XXXX-XXXX-XXXX

**Step 2** 購入されたVectorworks サブスクリプション製品と表示されている製品名が同一かご確認ください。

このトークンは以下の製品で有効です:

**ARCHITECT 2021**  
Vectorworks Architect サブスクリプション  
1年

トークン  
期待していた製品ではありませんか? やり直す

**Step 3** サインインしてください。

- 既にVectorworks カスタマーポータルにサインインしている場合は省略されます。
- アカウントを所有している方は、サインインからログインしてください。
- アカウントを所有していない方は、アカウントの作成から手続きを進めてください。

サインインして続ける

ご注文を続行するにはサインインしてください。

まだアカウントをお持ちではありませんか?

**Step 4** 組織情報を入力して続行してください。

組織情報

下のドロップダウンから、このサブスクリプションに関連付ける組織情報を選択してください。この情報はトークン有効化のレポートに表示されます。

**Step 5** Vectorworks サブスクリプション利用規約を確認し同意の上、サブスクリプションを有効にしてください。

利用規約 に同意します。

**Step 6** 作業完了です。表示されているシリアル番号を控えてください。OSに合わせたインストーラーをダウンロードしてください。登録のメールアドレスに使用されたトークンとシリアル番号、プログラムのダウンロード先が書かれたメールが届きます。



<https://customers.vectorworks.net/licenses#/subscriptions>

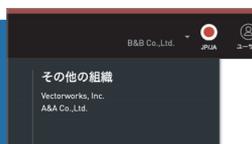
## Step 1

上記URLを開き「サインイン」してください。  
(既にポータルにサインインしている場合は省略されます)



## Step 2

延長するライセンスが属する組織を確認します。  
(画面右上から組織の確認と切り替えが可能です)



## Step 3

登録されているライセンスから延長したいライセンスのステータスを確認し延長をクリックします。



## Step 4

表示されるダイアログで「トークン」を入力ください。



## Step 5

Vectorworks サブスクリプション利用規約を確認し同意の上、サブスクリプションを有効にしてください。



## Step 6

作業完了です。

